

丹後織物

号外

2022. 10. 20

発行所 丹後織物工業組合 京都府京丹後市大宮町河辺 3188 TEL 0772-68-5211 FAX 0772-68-5300

<https://tanko.or.jp/tte/>

経済産業大臣賞

テキスタイル部門

『十二越強撚烏帽子 × 絞り練り』

臼井織物株式会社（与謝野町）

TANGO TEXTILE EXHIBITION

第73回 丹後織物求評会

世界のテキスタイル産地を目指して -和装との融合-

入賞作品決定!

第73回丹後織物求評会を10月18日(火)~19日(水)の2日間に亘り、丹後織物工業組合特設会場にて開催。組合員機業25業者から出品された177点の作品については、昨年に引き続き出品区分を「表地部門」・「裏地部門」・「小物部門」・「先染部門」・「テキスタイル部門」の5部門に分け、審査については来場者の投票によって入賞作品を決定した。

また、特別審査として「あなた好み特別賞」・「伊達男(ダンディズム)きもの賞」については展示期間を通じて来場者によるリアル及びオンラインでの投票にて賞が決定する。11月初旬HPで発表。

栄えある経済産業大臣賞にテキスタイル部門から「十二越強撚烏帽子×絞り練り」(臼井織物株式会社)が選出された。このほか、中小企業庁長官賞に表地部門から「ユニバースグロー」(絢和)、経済産業省製造産業局長賞に小物部門から「帯揚 半面取アーガイルと変り市松」(丸共株式会社)と先染部門から「ふくらし鶴紋」(松田織物有限公司)、また農林水産省農産局長賞には表地部門から「白帯 ラメ入りドット」(篠春織物株式会社)、近畿経済産業局長賞に表地部門から「紋変わり無地ちりめん」(田勇機業株式会社)など9賞11点の入賞作品を選出した。(入賞作品は裏面のとおり)

今年も一般展示は、10月20日(木)~10月23日(日)の4日間に亘り「TANGO TEXTILE EXHIBITION」と題して「丹後ちりめんブランド」の集大成を披露する場として開催され、広く一般消費者にも案内し、丹後で製織される織物を広くPRするとともに基幹産業に対する「愛着」と「誇り」の再醸成と織物と共に生きる地域を創出していくことを目的に一般展示される。

また、展示会場ではプロダクトの展示・販売や丹後若手グループ「絹友会」の製品展示、海外デザイナーとのコラボレーション事業「TANGO CREATION PLATFORM」によって制作された製品も展示し、新たな丹後ちりめんの魅力を訴求する。

本求評会を通じてものづくり拠点の再構築と産地ブランド(和装ブランド・ライフスタイルブランド)が構築され、新たな市場の開拓と販路の拡大に繋がることを期待している。

入賞作品

※ 表地部門・裏地部門・小物部門・先染部門・テキスタイル（TEX）部門

経済産業大臣賞	TEX	十二越強撚烏帽子×絞り練り	白井織物(株)
中小企業庁長官賞	表地	ユニバースグロー	絢和
経済産業省製造産業局長賞	小物	帯揚 半面取アーガイルと変り市松	丸共(株)
〃	先染	ふくらし鶴紋	松田織物(有)
農林水産省農産局長賞	表地	白帯 ラメ入りドット	篠春織物(株)
近畿経済産業局長賞	表地	紋変わり無地ちりめん	田勇機業(株)
京都府知事賞	小物	モール縫取帯揚 ニンジンとウサギ	丸共(株)
〃	先染	先染着尺 水玉角通し	篠春織物(株)
京都織物卸商業組合理事長賞	小物	帯揚 銀通し 半菊	(株)ワタマサ
日本絹人織織物工業組合連合会理事長賞	先染	御召 シクラメン	(株)ワタマサ
日本絹人織織物工業会会長賞	小物	縫取り 乱菊	前満織物

《審査投票について》

審査は10月18日、19日の2日間、表地・裏地・小物・先染・テキスタイル部門から来場者による投票によって賞を決定しました。

(以下、選定理由)

- ・他に見ない生地で挑戦的な作品でした。
- ・爽やかな感じの素材でジャケットとして着てみたかった。
- ・伝統とモダンを兼ね備えた生地を選びました。
- ・デザイン性のある素材を選びました。
- ・色味や柄が面白かったので投票しました。
- ・和という感じがしない大胆でモダンな感じが良いと思いました。
- ・生地の凹凸感が素晴らしかった。
- ・オシャレ感があり多種多様性がある。



オンライン投票



tanko.or.jp/tte